

## 今号のテーマは **承認欲求～誰だって認められたい～**

承認欲求という言葉を知っていますか？

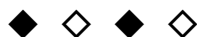
誰もが、「**他人に認められたい**」という欲求を持っています。他者からの承認によって、自分の存在意義を確認しようとしているのです。

**他者からの承認が得られなければ  
自分の存在意義を確認できない**  
↓  
**「私って何の価値もない人間？」**



こう思ったこと  
ありませんか？

現実の世界で、他人に認められていないと感じると、次第にそれをインターネットの世界でアピールするようになってきている現代・・・でも本当に大丈夫でしょうか？



神奈川県座間市で発生した事件は記憶に新しいと思います。

容疑者は、「自殺志願者」を狙っていたそうですが・・・

**自殺したい人はいなかった**

**同意なかった**

という趣旨の供述をしているといいます。

内閣府が公表している「平成29年版 子供・若者白書」によると、インターネット空間を「人とのつながり」の場として考えている若者が6割以上を超えています。若者は、インターネット空間に、他者からの承認を求めているのではないのでしょうか。

大人にだって「認められたい」欲求はあります。しかし、大人はインターネット空間以外に自分の居場所を持っている人が多いように感じます。

### 子供たちに提案したい2つのこと！

- ① 「自分と対話する時間」を持ってみませんか。自分の心と対話し、他者からの承認を求めている自分を認めてみましょう。そして、自分のなかにしっかりとした評価基準を築き、必要以上に他者からの承認を求めないようにすることで、承認欲求に頼りすぎない自分になれるのではないのでしょうか。
- ② 現実の世界で、何かあったときに支えとなってくれる人との関わりを持つておくことが大切です。

子供たちのために…

### 大人たちに提案したい2つのこと！

- ① 子供たちの話に耳を傾けましょう。  
～ 忙しさからコミュニケーション不足になっていませんか ～
- ② 子供たちをよく見ていいところを褒めましょう。  
～ 子供たちの悪いところばかりを指摘していませんか ～



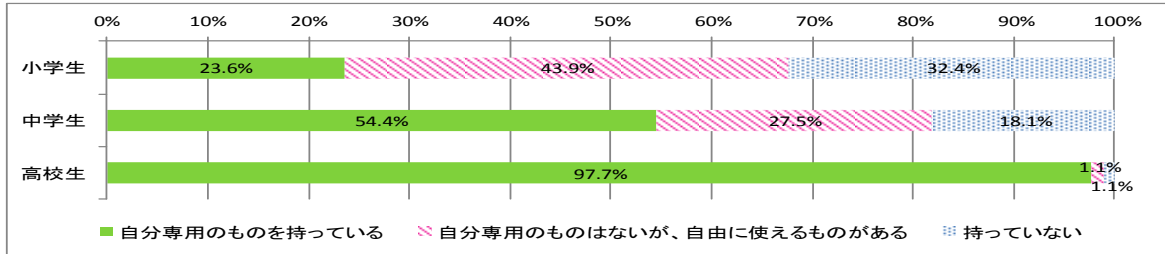
**あなたには現実の世界で相談できる人がいますか？**

# スマートフォン等の利用に関するアンケート調査結果 (一部抜粋)

敦賀市内の小学5年生、中学1年生、高校1年生の保護者を対象に、児童・生徒のスマートフォンやインターネットの利用状況を明らかにし、今後のフィルタリング普及啓発活動に活用する目的で実施しました。

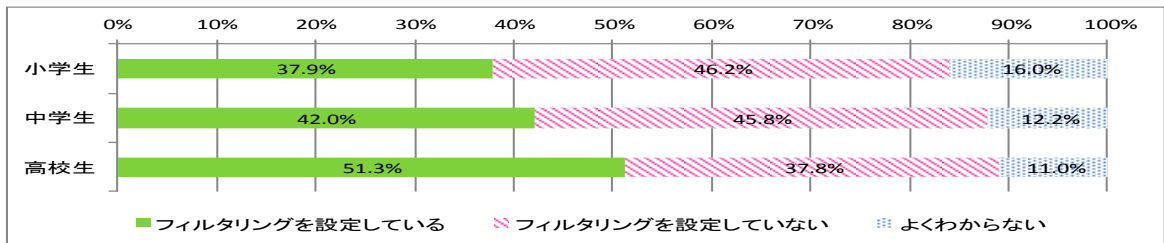


## スマートフォン等の所有状況



○小学生で約7割、中学生で約8割、高校生ではほとんどが自由にインターネットに触れることができる環境にあることがわかりました。

## フィルタリングの設定状況



○年齢が高いほどフィルタリングの設定を行っていますが、高校生でも約半数に止まっています。  
○フィルタリングの設定について「よくわからない」との回答が、それぞれで1割を超えています。

子供たちを有害なサイトから守るためにはフィルタリングが必要不可欠です。  
 今後は、更にフィルタリングの内容の周知と普及に努めたいと考えています。

### ◆◆ 敦賀署管内の不良行為少年補導状況 H29年1月～11月末現在(手集計) ◆◆

補導総数は**152人**(前年比+ **2人**) 補導の行為種別を多いものからみると

**深夜はいかい 84人**

**喫煙 49人** となっています。

### スクールサポーターの独り言 ～リアルな一年～

4月にスクールサポーターとして新たな歩みを始め、パトロール活動と非行防止教室を主とした毎日を過ごしてきました。非行防止教室では、ネットモラルに特化して教室を開きました。SNSでのコミュニケーションが当たり前の子どもたちにとっては、日常生活での様々な人との関わりが煩わしく、逆にネットの世界に逃げる子供たちもいます。人工知能の研究が急速に進化する中、ますます人とのつながりは希薄になる。このような時にこそ、学校そして家庭でのぬくもりのある時間は、これからの人生を豊かに生きる上で欠かせないものだと考えています。ご家庭でも、スマホやゲーム機の画面ばかりを見るのではなく、時には顔をあげて相手の目を見て、声を聞いて、笑いあって、手をつないで、ぬくもりを感じる、そういうリアルな時間を大切にしていきたいのです。

逆にこんなことにも気づきました。ちょっとした段差につまずかなくなりました。というのもパトロール活動で歩くことが一段と増えたからです。量販店でも階段を使って全館を見て回っています。歩く筋肉が増えただけでなく、体を動かすことで脳が生き生きすることを知りました。「心身の老化は足から始まる」私の座右の銘です。